



<Media Alert>

2014年8月21日

**Kindleストア、沖方丁『テストメントシュピーゲル 2』と
中島文博『真・天国の恋』を8月21日から Kindle 連載で配信開始**

Amazon.co.jp は、Kindle ストアにて8月21日(木)より沖方丁氏の新作『テストメントシュピーゲル 2』(出版社: KADOKAWA)と週刊文春にて連載中の中島文博氏『真・天国の恋』(出版社: 文藝春秋)を Kindle 連載で配信を開始いたします。

『テストメントシュピーゲル 2』は、沖方氏の人気ライトノベル「シュピーゲル・シリーズ」の最新作『テストメントシュピーゲル 1』(Kindle 価格: 840 円)に続く第2巻で、近未来のウィーンであるミリオポリスを舞台に、機械化された少女たちが繰り広げるポリティカル・アクションです。2週間毎に全14回の連載予定で、Kindle 価格は500円です。

『テストメントシュピーゲル 2』の詳細はこちらをご参照ください。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00MA27J9G>

沖方氏は2003年に『マルドゥック・スクランブル』で第24回日本SF大賞受賞。09年に刊行した初の歴史小説『天地明察』で第7回本屋大賞を含む5つの賞を受賞するなど、さまざまなジャンルで活躍。『テストメントシュピーゲル』は、『スプライトシュピーゲル』(全4巻)、『オイレンシュピーゲル』(全4巻)に続く「シュピーゲル・シリーズ」の最終章です。2009年11月に紙の書籍で『テストメントシュピーゲル 1』が発売されて以来、ファンから長らく続編の執筆が待たれてきましたが、今回、本編再開を少しでも早く読者の方にお伝えできるよう、書籍化の前に Kindle 連載で配信となりました。今回の Kindle 連載の開始にあたって以下のコメントをいただいております。

<沖方丁氏のコメント>

このたび『テストメントシュピーゲル 2』を連載させていただくことになりました。読者とリアルタイムで作品の進行を共有できるのがとても嬉しいです。雑誌とはまた違う電子ならではの連載をぜひお楽しみ下さい。

また、『真・天国の恋』は、2013年秋放映の昼ドラ「天国の恋」(東海テレビ)で好評を博した中島文博氏の脚本をもとにした、「週刊文春」(文藝春秋)誌上で連載中の恋愛小説です。こちらも書籍化に先駆けて、Kindle 連載で8月21日から2回にわたり、4月から「週刊文春」に掲載されてきた第1~19話を一挙配信し、その後9月4日より、毎週木曜日に前週「週刊文春」掲載分を配信していきます。『真・天国の恋』の Kindle 価格は799円です。

『真・天国の恋』の詳細はこちらをご参照ください。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00MIKSLAQ>

中島氏は、1961年東宝映画『南の風と波』で脚本家としてデビュー。主な脚本にNHK大河『草燃ゆる』『炎立つ』『元祿繚乱』、映画『津軽じょんがら節』『祭りの準備』等があります。東海テレビ制作の昼ドラ『真珠夫人』『牡丹と薔薇』はそのドロドロ愛憎劇が大きな話題を呼びました。

<中島文博氏のコメント>

ドラマを離れて完全な小説として差し出したい。原色で動く人間のうごめきの面白さ、おかしさをリアルに論理性を失わずに届けたい。「週刊文春」の連載を見逃した方々も第一話から改めて読むことができる Kindle 連載。新たなる読者との強い絆の生まれんことを、ひたすらに願ひ奉る。

